

まちのくすりやさん 第71号

今回のおはなし

「ダニ媒介感染症」

「タバコの煙の怖さ」

「進化するぼんそうこう」



ダニ媒介感染症

春から活動期 警戒を！！

マダニ類が媒介する新しいウイルス感染症（重症熱性血小板減少症群）（SFTS）が原因とみられる死者が相次いでいます。マダニは、春になると活動期に入るため、警戒が必要です。

マダニにかまれて発症するのは、SFTSのほかに、ツツガムシ病や高熱が出る「日本紅斑熱」、発疹や脳神経まひが出る「ライム病」などがあります。

厚生労働省によると、ウイルスに感染すると、6日～2週間の潜伏期間を経て、高熱や吐き気、下痢などの症状がでます。患者の血液や体液との接触感染の症例もあります。血液中の血小板や白血球の減少が特徴です。せきやくしゃみで飛ぶしぶきや、空気を介した感染の報告はありません。同省は、日本脳炎や狂犬病などと同じく、国民の健康に影響を与える恐れのある「4類感染症」に指定しました。また、各都道府県に感染の疑いのある患者の情報提供を要請しました。3月にも、ウイルス検査を全国にある地方衛生研究所の一部で実施できるような検査体制を整備し、マダニのウイルス保有状況や野生動物への感染の有無など、実態の解明に向けた調査を始めるとのことです。

マダニの特徴

- ・ 生息地 日本全国に分布
(森林や草地、川の土手、市街地の公園、空き地、植え込みの近くなど)
- ・ 大きさ 3～4^{ミリ}。血を吸うと、最大約1^{センチ}
- ・ 活動期 春～秋

マダニにかまれたら

無理に引き抜くとマダニの体の一部が皮膚内に残るため、皮膚科などで適切な処置を受けて下さい。発熱などの症状があれば、早めに病院に受診して下さい。

感染を防ぐには

- ・ 草むらや藪に入る時には、長袖や長ズボン、帽子などで肌を隠す。
- ・ 服やタオルを草むらに置かない
- ・ 帰宅後は服にマダニが付いていないか確認する。
- ・ ペットに防虫首輪（効果が高いとされている）を付けたり、マダニが付いていないか確認する。
- ・ マダニは熱と乾燥に弱いため、衣服を乾燥機にかけるのが有効です。

ウイルスをもつマダニは屋内にいるイエダニとは異なります。

タバコの煙の怖さ

タバコの煙の成分と身のまわりの例

アンモニア	悪臭源、し尿
ホルムアルデヒド	シックハウスの原因
トルエン	シンナーの主成分
ベンゼン	ガソリンの成分
シアン化水素	殺鼠剤（ねずみ駆除剤）
カドミウム	イタイイタイ病
一酸化炭素	車の排気ガス
ダイオキシン	ごみ焼却煙
フェノール	消毒殺虫剤の成分
ニコチン	毒物及び劇物取締法上の毒物

※この他に4000種類以上の化学物質と60種類の発ガン性物質が含まれています。

※ニコチン依存症になると、自分の能力と健康が気がつかないうちに失われ、ガンなどの病気を発症し、本来の寿命がまっとうできなくなる可能性が大きくなります。

進化するばんそうこう

最近では、液体を塗って乾燥すると皮膜状になる「液体ばんそうこう」や、体が持っている自然治癒力を活用して積極的に傷を治す「湿潤療法（モイストヒーリング）タイプ」のばんそうこうが増えています。

液体ばんそうこうは、通気性はないが防水性は高いので、水仕事や遊泳時などの使用に向いています。湿潤療法タイプのばんそうこうは、傷口から出る体液でゼリー状になり、湿潤療法が保たれる仕組みですが、傷口に砂や土などの異物が擦り込まれている場合は、異物が雑菌繁殖の温床となるので使用しないで下さい。

購入する時、薬剤師にご相談下さい。

※かかりつけ薬局をもちましよう。

（一社）浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812（月～金：10～15時）

Fax 047-355-6810

メールアドレス toiawase@urayaku.jp

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>

